

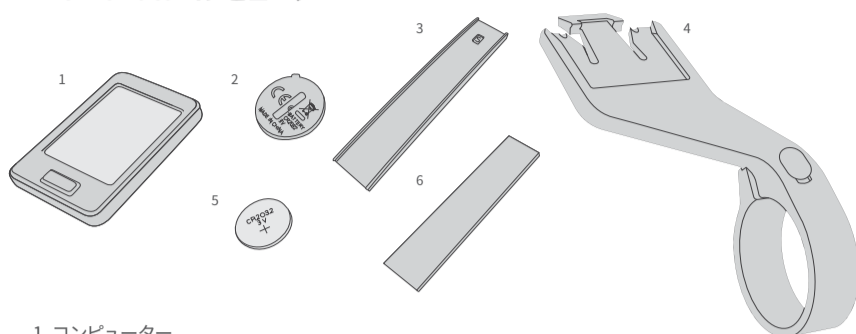


# Bontrager RIDEtime Elite Computer と Duo Trap S Sensor

www.trekbikes.com

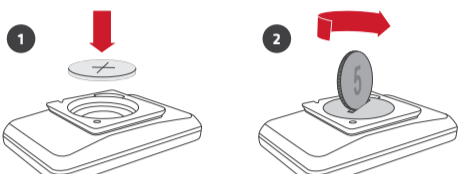
PN 580968

## 部品リスト RIDEtime Elite コンピュータ

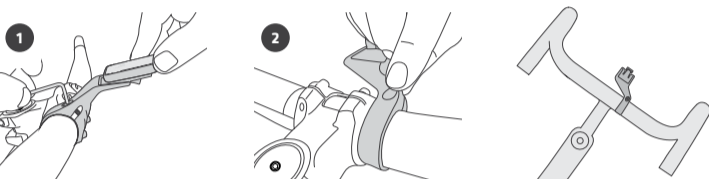


1. コンピューター
2. 電池カバー
3. ハンドルバーシム、31.8mm径
4. フロントマウント
5. CR2032 電池
6. ハンドルバーシム、22.2、25.4、26.0mm径

## 電池の取り付け



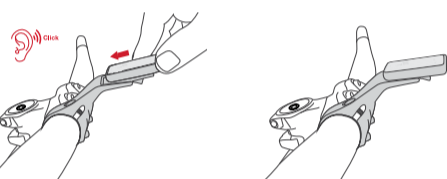
## コンピュータマウントの取り付け



1. シムの使い方: お使いのハンドルバーの直径を測定します。  
  - 直径が31.8mmの場合は薄いシムを使います。
  - 直径が25.4または26.0mmの場合は厚いシムを使います。
  - 直径が35mmの場合はシムは不要です。
  - 直径が22.2mmの場合は両方のシムを使います。
2. 取付用クランプボルトを覆うゴムカバーを取り外します。
3. 2.5mmの六角レンチを使い、ボルトを0.8 N-m (7 in-lb) で締め付けます。
4. ゴムカバーをクランプボルトに被せます。

注: このマウントでは、スマートフォンを使うことはできません。

## コンピュータの取り付け



## 使用方法

ボタン位置	素早く押し	複数回	長押し (2秒間)
フロント	▲	▲▲	▲▲▲
リア	▶	▶▶	▶▶▶

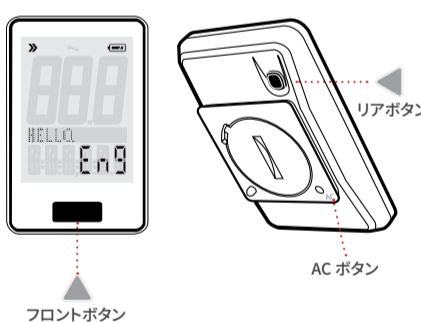
**A** 記載されている文字は、ボタンを押す順序を示します。  
**▲▲▲** 複数の矢印は、希望の設定が表示されるまでボタンを複数回押すことを意味します。  
**▲▲▲▲** 次の数字が点滅するまで長押しすると、数字や欄が切り替わることを意味します。

**選択に関する注記:**  
 灰色に点滅する文字は選択された設定を示します。

設定される数字の順番を示します。

画面アイコン	説明
▶▶	速度計測用センサーが接続されたことを示します。センサーを検出中の場合、点滅します。
🔄	ケイデンスセンサーが接続されたことを示します。検出中の場合、点滅します。
❤️	心拍モニターが接続されたことを示します。検出中の場合、点滅します。
⚡	パワーメーターが接続されたことを示します。検出中の場合、点滅します。
🔧	整備のタイミングが訪れたことを示します。点滅している間は消去することができます。
📶	対応するライトに接続した場合に表示される、送信機の信号です。検出中の場合、点滅します。
🔋	電池残量を示します。表示が3分の1になったら交換してください。

## 各種モードの設定と終了



- リアボタン**
- リアボタンを1度押しすと、初期設定が開きます。
  - リアボタンを5秒間長押しすると、ペアリングと高度な設定が開きます。
  - リアボタンを5秒間押しすと、いずれかの設定モードが終了します。
  - ライドモードでリアボタンを5秒間押しすると、それまでに行った設定が変更されずに初期設定の最初に戻ります。
- 注: 走行中にリアボタンを操作しないでください。設定モードが再起動します。

- AC ボタン**
- AC ボタンを押すと、コンピュータが工場出荷時状態に戻ります。

- フロントボタン**
- フロントボタンを押し、画面をスクロールして、お好みの設定を探します。

## 初期設定

1. 言語設定 (Eng, Deu, Fra, Esp)
2. ロードタイプ設定 (ロード, MTB, クロス, バイク)
3. 24時間表示 / 12時間表示
4. 単位設定 (長押しすると、数字が点滅して時と分が切り替わります。)
5. ユニツ設定 (マイル, km)
6. オドメーター設定 (1, 2, 3...)
7. ポンド設定 (kg)
8. 重量設定 (1, 2, 3...)
9. エイジ設定 (1, 2, 3...)
10. ジェンダー設定 (FEMALE)
11. カスタム設定 (WHEEL SIZE, 70038)

注: お使いのホイールサイズに合わせて、ホイール幅をmm単位で設定できます。ホイールサイズ一覧をご覧ください。

ロード		マウンテンバイク		クロスバイク	
サイズ	コード	サイズ	コード	サイズ	コード
700:23*	2124	29:2.2*	2340	700:28*	2164
700:25	2136	29:2.3 (2.35)	2359	700:32	2190
700:28	2164	29:3.0	2413	700:35	2209
700:32	2190	27.5:2.2	2221	700:38	2227
700:35	2209	27.5:2.4	2253	700:40	2240
700:38	2227	27.5:2.8	2309	700:42	2253
700:40	2240	27.5:3.8	2400	700:45	2271
700:42	2253	27.5:4.5	2485	26:2.0	2117
700:45	2271	26:2.0	2117	26:2.2	2148
カスタム	001-2999	26:2.2	2148	カスタム	01-2999
		26:3.8	2322		
		26:4.7	2403		
		カスタム	01-2999		

\*初期設定

## この製品について

### 警告

安全のため乗車中は前方に注意しながら走行してください。前方を見ていないと、衝突してコントロールを失い、転倒して怪我を負う恐れがあります。

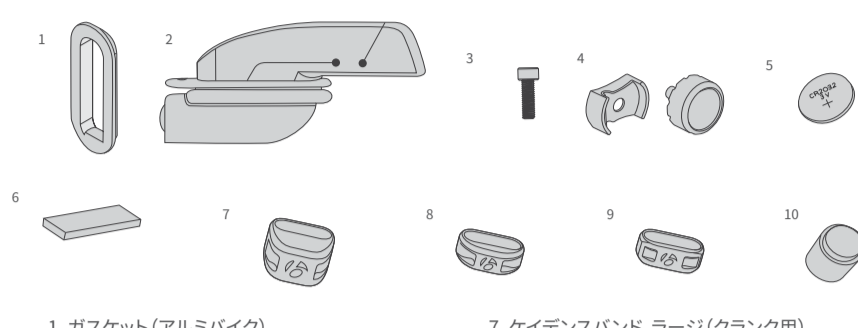
**重要:** RIDEtime Elite コンピュータを使うには、ANT+ 対応の速度、ケイデンス、またはパワーセンサーがお乗りのバイクに装着されている必要があります。

### 対応するセンサー:

- Bontrager DuoTrap – PN 508126
- Bontrager DuoTrap S – PN 437960
- Bontrager Interchange Combo – PN 438482
- Bontrager ANT+/BLE Softstrap Heart Rate Belt Kit – PN 519606
- その他ANT+ 対応センサー

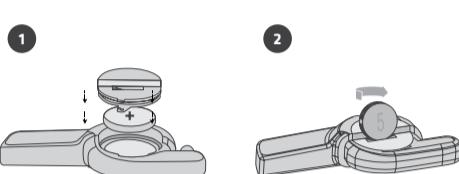
その他のセンサーを設定するには、そのセンサーに付属するマニュアルをご覧ください。

## DuoTrap S

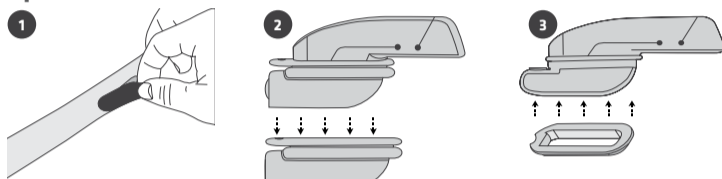


1. ガスケット (アルミバイク)
2. グロメットと2mm スペーサー付きのセンサー (カーボンバイク)
3. 8mm バイク取付スクリュー
4. 速度計測用マグネット (ホイール)
5. CR2032 電池
6. ケイデンスバンド用シム
7. ケイデンスバンド、ラージ (クランク用) (26mm) W519998
8. マグネット付ケイデンスバンド、スモール (クランク) (9mm) W519999
9. マグネット付ケイデンスバンド、XS (クランク) (4mm) W534154
10. プラグ (ラージケイデンスバンド用)

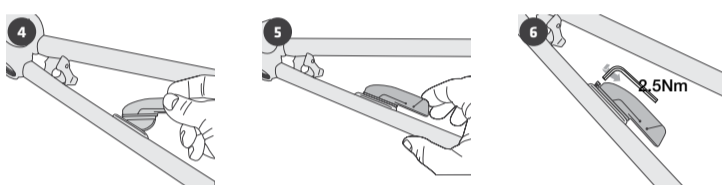
## 電池の取り付け



## DuoTrap S センサー (アルミバイク) の取り付け

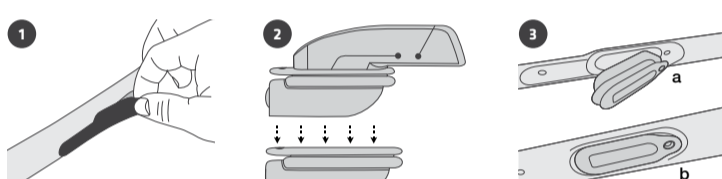


1. DuoTrap S のカバーをチェーンステーから取り外します。
2. センサーからグロメットを取り外します。
3. 図の通りに切り欠きを前側に向け、ガスケットをセンサーに取り付けます。

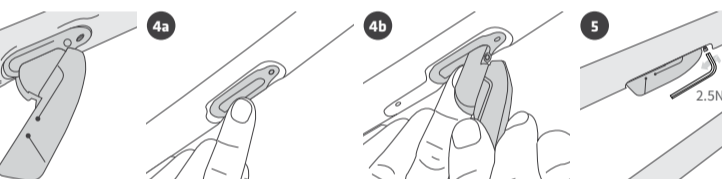


4. センサーとガスケットをチェーンステーに取り付けます。
5. センサーをしっかりと抑え、8mmのスクリューを取り付けます。
6. 2.5mmの六角レンチでセンサーを締め付けます。

## DuoTrap S センサー (カーボンバイク) の取り付け



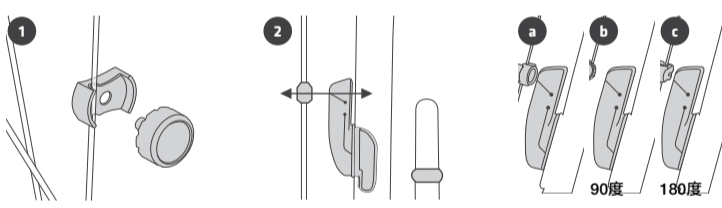
1. DuoTrap S のカバーをチェーンステーから取り外します。
2. センサーからグロメットを取り外します。
3. グロメットをチェーンステーにしっかりと取り付けます。グロメットをチェーンステーと同じ高さまで押し込んでください。



4. センサーをチェーンステーに挿入したグロメットに取り付けます。
- ヒント:** 図のように、グロメットを片手で抑え、もう片方の手でセンサーを取り付けると簡単です。
5. センサーをしっかりと抑え、2.5mmの六角レンチで8mmのスクリューを締め付けて固定します。

注: スクリューを締め込む前に、2mmのスペーサーをグロメットに取り付けてください。

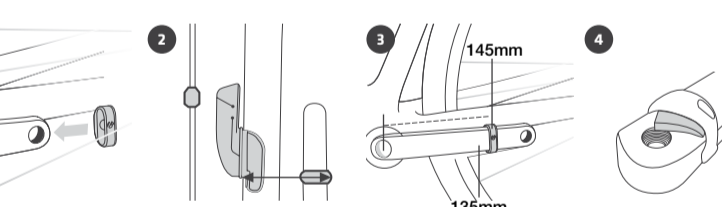
## 速度計測用マグネットの取り付け



1. 速度計測用マグネットをスポークに固定します。
2. マグネットをセンサーに記載された印と合わせます。
3. 必要に応じて、マグネットを90度または180度回転させ、センサーとの隙間を設けます。
4. **マグネットとセンサーの位置が正しいと、ホイールを回転させた時にセンサーの赤色LEDが点灯します。**

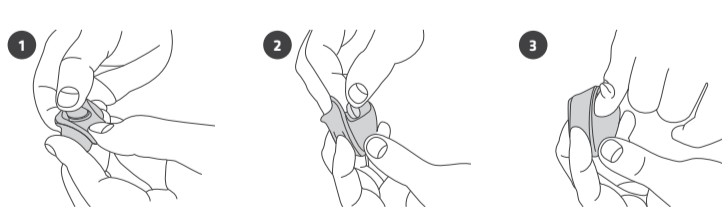
注: LEDは最初の10回転中のみ点灯します。

## スモールケイデンスマグネットの取り付け

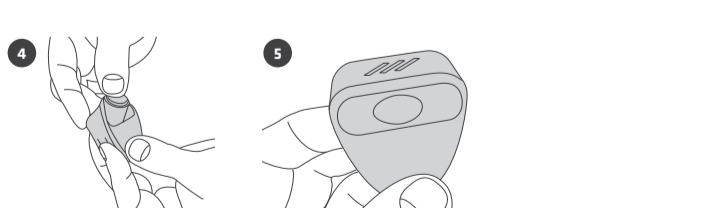


1. ノンドライブ側のペダルを取り外し、スモールケイデンスマグネットを厚みのある側がチェーンステーに最も近づくようにして、クランクアームに取り付けます。
2. マグネットの位置をセンサーと合わせます。  
  - アルミバイク: マグネットの位置をセンサーと合わせます。
  - カーボンバイク: ボトムブラケット中心から135mmまたは145mm離れた位置にマグネットの中心が来るよう設置します。
3. クランクを逆回転させます。マグネットが正しい位置にあると、ケイデンスセンサーの緑色のLEDが点灯します。
- 注: LEDは最初の10回転中のみ点灯します。
4. 補足: マグネットが正しい位置にあるもLEDが点灯しない場合、ケイデンスバンド用シムをマグネットの下に挿入してください。
5. スモールバンドがクランクとチェーンステーとの間に入らない場合、付属のXSのケイデンスバンド (4mm) を使用してください。

## ラージケイデンスマグネットの取り付け



1. スモールケイデンスバンドの内側からプラスチックキャップを取り外します。
2. スモールケイデンスバンドの内側からマグネットを取り外します。
3. マグネットがラージケイデンスバンドの穴の内側と同じ高さになるよう、完全に押し込みます。



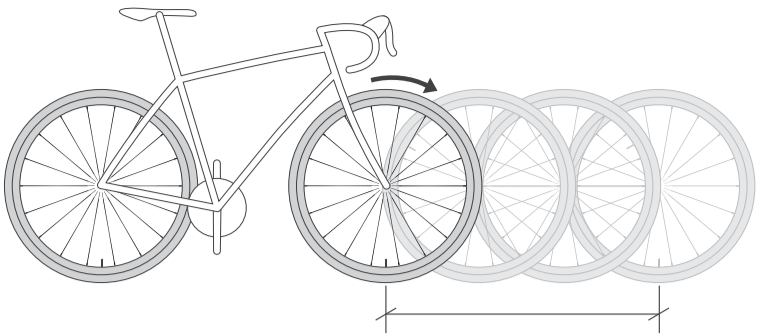
4. プラスチックプラグをラージケイデンスバンドの穴に挿入し、マグネットを固定します。
5. スモールケイデンスバンドの取り付け手順に従い、取り付けを完了させます。

注: お使いのホイールサイズに合わせて、ホイール幅をmm単位で設定できます。ホイールサイズ一覧をご覧ください。



## ホイールサイズの測定

1. ホイールのバルブシステムが床と触れている位置に、印をつけます。
2. ホイールを前方に一回転させ、バルブシステムを床と再び触れさせます。
3. この時のバルブシステムの位置に印をつけます。
4. 2つの印の距離を測定します。測定値はmm単位とします。



## 12



オフ  
1時間  
3時間  
6時間  
...24時間

## 13



**注:** ペアリングが済んでいるセンサーをお持ちでない場合、初期設定の完了後にペアリングと高度な設定が開きます。  
**注:** オートクリアを設定した場合、数字は最後の走行データが消去される前に使用されていなかった時間を示します。

## ペアリングと高度な設定

### ペアリング

#### 1



#### 2



全て速度  
ケイデンス  
心拍数  
パワー

**注:**  
1. 全てを選択すると、コンピュータは周囲にある全てのデバイスを探してペアリングします。特定のセンサー(速度、ケイデンス、心拍数、パワー)をペアリングさせたい場合は、選択します。  
2. 1つ以上であり、全てではないセンサーをペアリングさせたい場合は、1度に1つのセンサーをペアリングさせます。同様の手順を各センサーで行います。  
3. ライトのペアリング設定に進むには、リアボタンを押します。

#### 3



**注:** 記号は検出中の場合に点滅し、検出されたら点灯します。ご希望のセンサーの記号の点滅が止まったら、ペアリングを止めて次の手順に進めます。そうでなければ、システムは30秒後に次へ進みます。



12380  
40277  
...  
**注:** この数字はペアリングされたセンサーのIDです。

パワーメーターのキャリブレーション(パワーメーターセンサーがペアリングされていない場合、コンピュータは手順5に進みます)

#### 4

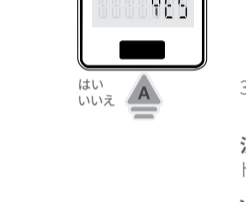


あるいは  
リトライ

次のパワーメーターの指示に従い、お使いのパワーメーターを最も正確に使用できるよう設定しましょう。

### ライトのペアリング

#### 5



ライトの有効化(ライトがペアリングされていない場合、コンピュータは手順6に進みます)

1. ライトのペアリングが有効化(はいを選択)されると、コンピュータは検出モードに切り替わり、送信機のアイコン(✳)が点滅します。コンピュータをペアリングさせたいライトの近くに置いてください。  
2. ライトが検出されると:  
• コンピュータが検出を表示します。  
• ライトのセンサー IDと送信機のアイコンが2.5秒間表示されます。  
• ライトは2.5秒間点灯してから消灯します。  
3. コンピュータは、最大で3個までのライトを検出できます。検出を止めるには、リアボタンを押します。

**注:** 誤ってライトをペアリングさせてしまった場合、AC ボタンを押して全てのライトを削除してください。次に、使いたいライトのみをペアリングさせます。

#### 6



**注:**  
オートライトが有効の場合(はいを選んだ場合):  
1. コンピュータは、時速3マイル以上を検出すると、ペアリングさせたライトを点灯させます。  
2. ライトは、時速1マイル未満が3分以上続くまで、点灯したままになります。  
3. コンピュータは次の事項を解除しません:  
• ライトへの手動入力  
• 他のコンピュータまたはリモコンとペアリングさせたライトからの入力  
オートライトが無効の場合(いいえを選んだ場合):  
4. ペアリングさせたライトは、保存した接続状態のままとなります。

5. コンピュータはライトと接続しようとしません。  
設定を変えるため、コマンドがライトに送られる状況は3つあります。  
• 時速3マイル以上が検出された時にオンにした。  
• 時速1マイル未満が3分以上続いた時にオフにした。  
• ナイトモードの状態が変わった時にモードを変えた。

### ライトの設定

- 注:**
1. コンピュータはライトをオンにし、ナイトモードが有効か無効の状態に基づいて、適切なモードに切り替えるはずですが。
  2. ナイトモードの項のライトモード一覧をご覧ください。
  3. ライトモードでは、接続したライトのバッテリー残量が非常に少ない場合、送信機のアイコンが点滅し、画面上でバッテリー残量低下ライトが点灯します。

### バッテリー残量低下の検出

ライドモードで、バッテリー残量が非常に少なくなると:  
• 送信機のアイコンが点滅し、画面上でバッテリー残量低下ライトが2.5秒間表示されます。  
• この通知は30秒ごとに繰り返されます。

### 画面

#### 7



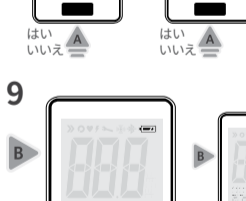
速度  
ケイデンス  
心拍数  
パワー

#### 8



はい  
いいえ

#### 9



速度  
ケイデンス  
心拍数  
パワー

速度  
ケイデンス  
心拍数  
パワー

**注:**  
• これらの画面は、デュアルビューが手順9で選択された場合(はいを選択)にのみ表示されます。  
• 手順8の画面のいずれかでいいえを選択すると、スキャン画面でメートル単位が表示されません。

### 画面のカスタム

#### 10



**注:**  
1. 全てを選択すると、コンピュータが全ての情報(速度、ケイデンス、心拍数、パワー、ライト)をスキャンします。  
2. オフを選択すると、スキャンを利用できません。



はい  
いいえ

**注:** 手順10で無効にしたセンサーは、リアルタイム画面またはAVG/MAX 画面のいずれかを表示しません。

#### 11



## ライドモード

コンピュータを起動させるには、任意のボタンを押すか、ホイールを回転させます。  
初期設定のライドモードは接続された全てのセンサーを表示し、速度はkm単位で表示されます。  
接続されていない、あるいは停止しているセンサーは表示されず、省かれます。  
コンピュータは、10分間使用しないと電源が切れます。

**注:** 速度センサーをお持ちでない場合でも、ケイデンスセンサーまたはパワーメーターをお持ちであれば、タイマーが作動します。



タイマーをリセットするには、任意のライドモード画面でフロントボタンを5秒間長押ししてください。



距離



デュアルビュー(設定した場合のみ)



平均 最大(速度)



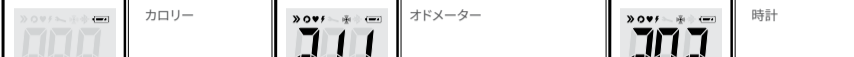
ケイデンス



平均 最大(ケイデンス)



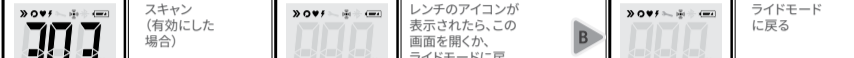
心拍数



パワー



平均 最大(パワー)



オドメーター



時計



スキャン(有効にした場合)



はい  
いいえ

フロントボタンを5秒間押し、データを消去するか尋ねられます。



はい  
いいえ

ライドモードに戻る

### ナイトモード



オン  
オフ

フロントボタンを10秒間押し、ナイトモードをオフまたはオンにするか尋ねられます。

• ナイトモードでは、バックライトが点灯します。  
• ナイトモードでは、最初にボタンを押すとバックライトが5秒間点灯し、他のメニューは開かれません。  
• さらに1度ずつボタンを押すと、バックライトの点灯時間が5秒ごとに増え、メニューに進みます。  
• ナイトモードをオフにすると、バックライトは消灯します。  
• ライトが接続されると、ナイトモードの設定がライトモードを決定します。  
ポントレガーのライトとペアリングさせた場合、次の一覧でライトがどのモードにあるかがわかります。

	ナイトモードオン	ナイトモードオフ
ヘッドライト	ミディアムステイター	デイルフラッシュ
テールライト	ナイトフラッシュ	デイルフラッシュ

## Trek Bicycle Corporation

**連絡先:**

**North America**  
Trek Bicycle Corporation  
801 West Madison Street  
Waterloo, WI 53594  
Tel: 800-313-8735

**Europe**  
Bikeurope BV  
Ceintuurbaan 2-20C  
3847 LG Harderwijk  
The Netherlands  
Tel: +31 (0)33 45 09 060

### 規制対応に関する記述

#### FCC コンプライアンス

**RIDetime Elite Computer - FCC ID: O4GRTELITE IC: 7666A-RTTELITE**

#### DuoTrap S - FCC ID: O4GDUOTRAP5 IC: 7666A-DUOTRAP5

本機器は、FCC (米国連邦通信委員会) ルールのパート15に適合しています。  
動作は下記の状況に定められています。(1) 本機器は、有害な電波障害を発生させず、そして(2) 本機器は、不都合な操作を起こし得る電波障害を含む、いかなる電波障害の受信も避けられません。

**注:** この機器は、FCCルールのパート15に従って試験され、クラスB電子機器向けの制限事項を満たしています。これら制限事項は、一般家庭での使用時に無線通信に干渉する電波障害を適切な範囲で防止することを目的としています。この機器は、無線周波数エネルギーを発生および使用し、さらに放射することもできます。従って、説明書通りの取り付けおよび使用がなされた場合、無線通信への電波障害を生じることがあります。しかしこれは、正しく取り付けが行われても、その電波障害が起こらないことを保証するものではありません。

この機器が無線またはテレビの受信に対して、電波障害を及ぼす場合、それは、この機器の電源をオン・オフにすることで確認でき、使用者は次の方法を1つ以上試すことで、電波障害の改善が望めます:  
- 受信アンテナの向き、または位置を再度調整する。  
- 本機器を受信機からさらに遠ざける。  
- 受信機器が接続されている電気プラグとは別のプラグから、この機器へ電源供給を行う。  
- 販売店またはラジオ/テレビを熟知した技術者に相談する。

**注:** 製造者は、この機器に不正な改造を行うことで生じる、いかなる無線またはTVの電波障害に対しても、責任を負いません。変更または改造など、この機器の製造者より認証を明白に受けていない行為は、ユーザーのこの機器における使用権利を無効にすることがあります。

### Industry Canadaにおけるコンプライアンス

本機器は、Industry Canadaの認可が免除されたRSS規格に準じています。動作は下記2つの状況に定められています。(1) 本機器は電波障害を発生させず、そして(2) 本機器は、不都合な操作を起こし得る電波障害を含む、いかなる電波障害の受信も避けられません。

このポントレガー機器は、規制なき環境下のために定められたFCCおよびIC放射線許容限界に準拠しています。このTransmitr ワイヤレス機器が発信する出力は、Industry Canada (IC) が定める無線高周波許容限界値よりも低いものとなっております。本送信機を、他のいかなるアンテナや送信機と併せて設置または操作してはなりません。

Industry CanadaのREL (無線機器リスト)の内容は、次のウェブサイトにてご確認いただけます:  
<http://www.ic.gc.ca/app/sitt/reitel/srch/nwRdSrch.do?lang=eng>

さらなるRFの商社に関するカナダでの情報は、次のアドレスにて取得可能です:  
<http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html>

### 欧州連合の法令規準に関して

Trek Bicycle CorporationおよびBontragerは、RIDetime Elite ComputerおよびDuoTrap S Sensorとして識別されているワイヤレスデバイスが、以下の欧州指令に準拠していることをここに宣言します。

- RED 2014/53/EU
- EMC 2014/30/EU
- LVD 2014/35/EU
- RoSH Directive 2011/65/EU

欧州連合の適合宣言書全文は、最寄りの販売代理店、または次のインターネットアドレスにてご確認いただけます: <http://www.bontrager.com/support>